

2007年5月15日

報道関係各位

## ミスミグループ本社 2007年3月期連結業績を発表

－売上高・営業利益ともに過去最高を5期連続で更新－

株式会社ミスミグループ本社（本社：東京都江東区、社長：三枝匡）は本日、2007年3月期（2006年4月1日～2007年3月31日）の連結業績を発表しました。主な業績数値は以下の通りです。

	2006年3月期	2007年3月期	増減率
	百万円	百万円	%
売上高	105,408	118,139	+12.1
営業利益	13,035	15,642	+20.0
当期純利益	7,618	9,447	+24.0
1株当たり当期純利益	84.94円*	108.42円	+27.6
1株当たり年間配当金	18.00円*	22.00円	+22.2

2007年3月期の連結業績ハイライトは以下の通りです。

### 1. 営業利益が初めて150億円を突破、過去5年間で営業利益を3倍以上に拡大 売上高と営業利益は5期連続、当期純利益は4期連続で過去最高を更新

- 2007年3月期の売上高は前期比12.1%増の1,181億円、営業利益は前期比20.0%増の156億円と1963年の創業以来初の150億円を突破し、ともに5期連続で過去最高を更新しました。営業利益は、2002年3月期の49億円をこの5年間で3倍以上に拡大しました。また、当期純利益は前期比24.0%増の94億円と4期連続で過去最高を更新するなど、継続的な高成長・高収益を実現しています。
- この好業績は、自動車、電機機械などの関連顧客の設備投資は必ずしも好調といえない中で、継続的な新商品の拡充、プライスダウンの実施、新規カタログの発行、インターネット販売用ウェブサイトの充実化などの施策を積極的に展開したことにより、当社主力事業である機械工業系各事業（自動化学業、金型部品事業、エレクトロニクス事業および光関連事業）や海外売上が好調に推移したことが主な要因となっています。

### 2. 全事業で売上高が伸長－自動化学業とエレクトロニクス事業が高成長を維持

- 2007年3月期の事業部門別売上高では、自動化学業、金型部品事業、エレクトロニクス事業および多角化学業の全事業部門において、売上高が伸長しました。その中でも自動化学業とエレクトロニクス事業が特に高い伸び率を達成し、継続して成長を牽引しています。
- 自動化学業の売上高は前期比21.4%増の563億円を計上。同事業部門の売上高の伸び率は全事業部門でトップ、売上高に占める割合も48%になり、当社の高収益を支える基幹事業として高成長を持続しています。また、エレクトロニクス事業部門は売上高が前期比17.4%増の118億円と、自動化、金型部品に次ぐ第3の柱として着実に成長を遂げています。

\* 当社は2006年4月1日付で普通株式1株に対し普通株式2株の割合で株式分割を行いました。それに合わせ、2006年3月期の1株当たり当期純利益、1株当たり年間配当金を調整しています。

### 3. 海外比率が前期比 2.8 ポイントアップの 17.1%に増加ー海外展開の加速が成長に貢献

- 2007 年 3 月期の海外現地法人売上高は 191 億 14 百万円と 35.5%の成長を実現、海外売上高比率は前期比 2.8 ポイント増の 17.1%に急伸びました。
- 韓国における QCT 配送センターや駿河精機の工場の稼働開始、ベトナムやマレーシアにおける営業所開設など、海外展開の加速が高成長に寄与しています。

### 4. 前期比 4 円\*増配による利益還元拡大

- 当社は「グループ連結純利益の 20%以上」の配当方針を掲げており、2007 年 3 月期の 1 株当たりの年間配当金は前期比 4 円増\*の 22 円とする予定です。
- 安定的な配当の継続に努めた上で、内部留保金については財務体質の充実・強化を図りながら、長期安定的な経営基盤の確立に向けた商品力・サービスの向上と国内外の仕入・販売体制の整備に活用していきます。

### 5. 国内外で高成長を継続し、2008 年 3 月期も増収増益を見込む

- 国内においては、当社の主要取引先である自動車、半導体製造装置および液晶関連などの業界における設備投資の拡大基調が一服し、緩やかな漸増へと変化すると見込んでいます。一方、海外においては、積極的な拡販政策の成果として、一層の売上高の伸長を見込んでいます。2008 年 3 月期では売上高が前期比 10.0%増の 1300 億円、営業利益が前期比 1.6%増の 159 億円、純利益が微増の 94 億 50 百万円をそれぞれ計画しています。

#### 2008 年 3 月期の業績予想(連結)(2007 年 4 月 1 日~2008 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
通 期	130,000	15,900	16,100	9,450	107.53

#### [業績予想に関する留意事項]

この資料に掲載されている2008年3月期の見通し及び将来に関する記述部分につきましては、国内及び諸外国の経済状況、各種通貨の為替レートの変動、業績に影響を与えるその他の要因等、現時点で入手可能な情報をもとに、当社及び当社グループが合理的であると判断した一定の前提に基づいておりますが、リスクや不確実性を含んでおります。従いまして、これらの将来に関する記述のみに全面的に依拠して投資判断を下すことは控えるようお願い致します。実際の業績は、様々な要素により、これら業績予想とは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。

実際の業績に影響を与える重要な要素には当社及び当社グループを取り巻く経済情勢、市場の動向、為替レートなどが含まれます。

2007 年 3 月期の当社連結業績の詳細は別添の決算短信をご参照ください。

この件に関するお問い合わせ  
株式会社ミスミグループ本社  
経営総務室 広報・IR 担当  
Tel : 03-3647-7037 Fax : 03-3647-5802  
電子メール : cc@misumi.co.jp